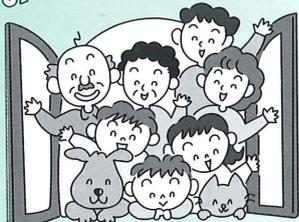


ひとりのため
みんなのため

大洲市

2012年2月号
No.85



社協だより

編集・発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会 〒795-0064 大洲市東大洲270-1
TEL 0893-23-0313/FAX 0893-23-0295
<http://www.ozushakyo.jp>

赤い羽根 共同募金



今年、支えあうことの大切さを知った。



赤い羽根共同募金は、高齢者、障がい者、子どもたちなどへの、地域の福祉活動を支える募金です。
災害時には、災害ボランティアセンターへの物資や運搬など、被災地支援にも役立っています。

赤い羽根共同募金

10月1日～12月31日 受付中 www.akaihane.or.jp 02

平成23年度も赤い羽根共同募金は、たくさんの方のご協力をいただき、12,762,987円(12月16日現在)となりました。皆さまから寄せられた寄付金は、地域のお年寄りや子どもたち、障がい者等手助けを必要としている人を対象に、地域福祉推進のために役立たせていただきます。



市民のつどいにおいても、ボーイスカウトの子どもたちが元気よく訪れた方々に募金を呼びかけてくれました。



平成二十三年度
ふれあい・いきいきサロン
お世話人交流会を開催しました

平成二十三年十一月十日、十七日、二十四日、十二月八日、十五日の五日間、大洲市総合福祉センターほか大洲市内五ヶ所の会場において、「平成二十三年度ふれあい・いきいきサロンお世話人交流会を開催しました。

今回の交流会は、いつもサロンでお骨折りいただいているお世話人さんご自身の生活の中に取り入れていただくことで活力を養えるよう、色の持つ力を利用して癒しを行う「カラーセラピー」の講習会を行いました。

講師には、今治市を拠点として介護者支援事業や介護教育事業等を行っているNPO法人「わをん」代表重松美穂先生をお迎えしました。

重松先生は、カラーセラピー(オーラソーマ)についての資格を英国にて

修得しておりますが、日頃、NPO法人活動の中で介護者支援事業等を行ううちに、介護や福祉サービスを提供する側の方々にも癒しが必要であると感ずるようになり、このセラピーを活用されるようになったとのことです。

講習では、普段私たちの周りにある「色」が人の身体や心に及ぼす影響を知り、生活の中の様々な状況に応じて、効果的に利用できるよう考えていきました。さらに参加者の皆さんには各々の誕生日から導き出される自分の色を知ってもらい、先生からその色について注意点も含めて活用方法を教えてもらいました。

参加されたお世話人さんは、ほとんどの方が、初めてカラーセラピー

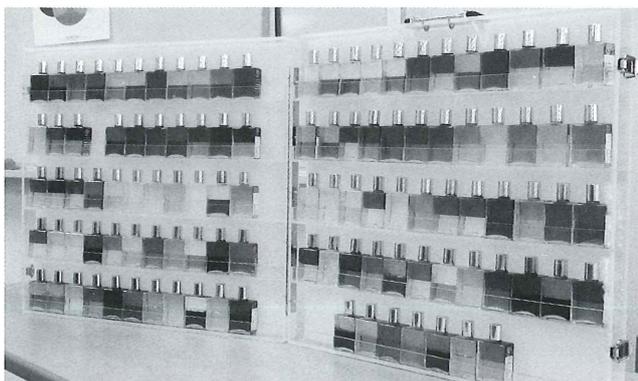
について知ったという状況でしたが、色の持つ効果に驚いたりしながらメモをとったり、先生に質問したりしておられました。

サロンの活動は、何より楽しみながら行うことが理想です。しかし、時にはいつものような元気が出なかったり、悩み込んでしまったりといった日もあるかと思えます。そのような時、このセラピーを思い出しただき少しでも快適に日々を過ごしていただければと思います。

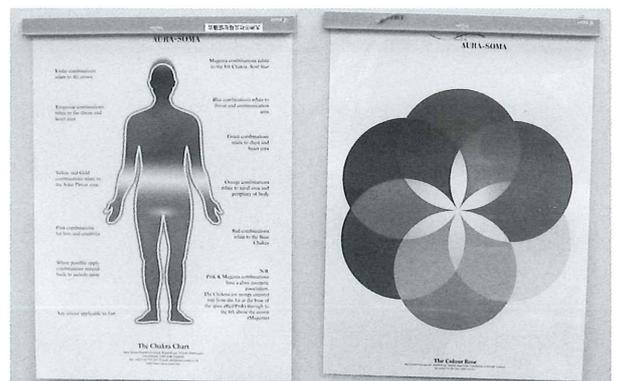
今後、大洲市社会福祉協議会では、お世話人交流会等を通して、ふれあい・いきいきサロン事業を推進していきます。何かございましたらどのような事でも結構ですので是非お声かけください。



重松 美穂 先生



107本からなる上下2色できているボトルの中から自分に対応したボトルを見つけ、その色に注目して各々の癒しを考えました。



色が私たちの身心に与える影響や、生活への上手な取り入れ方を知ること、日々を快適に過ごすことへのヒントとなります。



各会場での様子



NHK介護百人一首 2011 パネル展 開催のお知らせ

大洲市社会福祉協議会では、大洲市地域福祉(ボランティア)研修会の開催時期とあわせて、介護に関わる方々が日々の生活の中で詠んだ短歌を全国から募集し、その中から選定した100首を紹介する「NHK介護百人一首2011パネル展」を下記のように開催いたします。

日 時：平成24年2月3日(金)
 ～ 2月11日(土)
 午前8時30分～午後5時15分
会 場：大洲市総合福祉センター1階ロビー
内 容：介護に関わる方々が日々の生活の中で詠んだ短歌を全国から募集し、その中から選定した100首の短歌と写真

入場は自由です。ぜひご来場ください！

第17回 2級ヘルパー養成講座 受講生募集のお知らせ

主 催：社会福祉法人 三善会
期 間：平成24年4月2日～
 7月中旬の予定
募集人員：20名
受 講 料：40,000円
 (テキスト代6,800円は別途)
研修場所：大洲ホーム及び
 デイサービスセンター春賀
締 切 り：平成24年3月初旬
 定数となれば締め切ります

<申込み先>
大洲ホーム事務局
大洲市春賀甲1688
電話 26-1216 (担当 中村)

十一月一日)

十一月三十日まで(敬称略)

金銭の部

(一般分)

ベレッツァ南予教室

磯兼 勝 松山市

草莽の一蛸 大洲市

(指定分)

《平野地区社協へ》

水野 雄至 平野町

《南久米地区社協へ》

森岡 宜子 北 只

菊地 孝順 稲 積

梅林 靖 梅 川

《菅田地区社協へ》

大竹獅子保存会

会長 中野 伸一 菅田町

《大川保健福祉協議会へ》

荒木 庫重 徳 森

《新谷地区社協へ》

袖岡 康利 新 谷

村本 知律 新 谷

伊賀 静子 新 谷

《肱川地区社協へ》

寺岡千代子 肱川町

《村上祐句子ピアノ教室へ》

社会福祉法人 大洲育成園

理事長 菊地 徹 市 木

あたたかい善意をありがとうございます。ありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。



倉敷の川面彩る萩の花

朝日 京三

評 倉敷市は岡山県南部の人口四十二万五千の市です。

美観地区は有名ですが、この句、その川べりに咲く萩の事でしょうか。川面を彩っていると表はしてをの情景がよくわかります。

やはらかき餅丸める仲間かな

佐々木 節子

評 原句は「やはらかき餅丸める絆かな」でした。「絆」の文字の重さはよくわかりますが、やはらかき餅のイメージから仲間としました。

年よりの日や句を詠みて元氣なり

鶴岡 ユリ子

評 何かの趣味を持つことは楽しみであるし生活、日常が明るくなります。卒寿の作者、句を詠みて元氣、いいですね。

辰の年龍のやうなる賀状書く

村上 玲子

評 多事多難の2011年を振り払つような元氣の出る句です。「竜」は想像上の動物ですが、中国では神靈視される鱗虫りんちゅうの長とか。このような賀状をもらったら勇氣がわいてきますね。

■俳句を募集しております。

このコーナーは、白岩チツ子先生に担当していただいております。一般・施設・学生さんからの応募大歓迎です。みなさんからのお待ちしております。

お問い合わせは

大洲市社会福祉協議会

地域福祉係まで

心配ごと相談所案内

| | |
|---|--|
| 大洲市社会福祉協議会 (本所) | 毎週月・水 (一般相談) 火・木 (法律相談) 金 (介護相談) 大洲市総合福祉センター 午前10時~午後4時 ※祝日・年末年始を除く |
| 長 浜 支 所 | 2月24日 (金) 大洲市長浜体育館 午後1時~午後4時 |
| 肱 川 支 所 | 2月 6 日 (月) 大洲市肱川公民館 午後1時30分~午後4時30分 |
| 河 辺 支 所 | 2月10日 (金) 大洲市河辺老人福祉センター 午前9時~午後12時 |
| お問合せ先 本 所 ☎23-0313 (代表) ※相談室直通 ☎23-5629 長浜支所 ☎52-1194 肱川支所 ☎34-2312 河辺支所 ☎39-2510 | |